

Library

らいぶらりい

図書館からのお知らせ



マスコットキャラクター
「TO-マン」と「ライちゃん」

当麻町立図書館(☎84-2566)
ホームページ <http://lib.net-bibai.co.jp/tohma/>

- 休館日 毎週月曜日/年末年始/祝祭日(11/3を除く)
特別整理期間
- 開館時間 9時30分～17時15分(木曜日は11時～19時)

見て懐かしい、読んで楽しい名作絵本

今月は長年にわたり多くの人々に愛されてきた名作絵本を紹介します。

国内では国民的名作の「ぐりとぐら」(なかがわりえこ)や「からすのパンや」(かこさとし)の食べ物の絵本、「ねないこだれだ」(せなけいこ)や「11ぴきのねこ」(馬場のぼる)、「ぐるんぱのようちえん」(西内みなみ)などすこし不思議な絵本、表紙が印象的な「おにたのぼうし」(あまんきみこ)、「100万回生きたねこ」(佐野洋子)、「はじめてのおつかい」(筒井頼子)などがあります。

海外では「はらぺこあおむし」(カール)、「てぶくろ」(ラチョフ)、「どろんこハリー」(ジオン)のような生き物を主役にしたお話、「かいじゅうたちのいるところ」(センダック)、「もりのなか」(エッツ)のようなファンタジー、心温まる「すてきな三にんぐみ」(アンゲラー)、「おおきな木」(シルヴァスタイン)や学会会でおなじみの「おおきなかぶ」(トルストイ)などがあります。

"懐かしい""また読んでみたい"などと感じることが多いと思います。この機会にまた家族で楽しむのも一興ではないでしょうか。



宇江佐 真理 (1949～2015)

Bookトリビア

北海道を代表する時代小説作家であった宇江佐真理は函館市で生まれ、短大卒業後、OL生活を経て、主婦となりました。やがて小説を執筆するようになり、1995年に「幻の声」でデビューしました。後に、この作品の主人公である伊三次を主役にした「髪結い伊三次捕物余話」シリーズはテレビドラマ化され、彼女の代表作となりました。

その後も多数の時代小説を発表し、幾度も直木賞にノミネートされましたが、2014年に乳がんであることを公表、2015年11月に66歳という決して長くない生涯を閉じました。

ちなみに、「宇江佐真理」はエッセイ「ウエザ・レポート」を執筆するために決めたペンネームです。

在館図書：「虚ろ舟」、「雪まろげ」、「夜鳴きめし屋」、「竈河岸」、「糸車」他

ある夜のダリア



迷いの日々には、いつも花があった。嬉しいときも、悲しいときも、楽しいときも、寂しいときも、「花」はいつも静かに寄り添う。季節の花々に彩られた美しい絵とともに贈る36のエッセイ。

MUSIC LIFE

ザ・ビートルズライブの時代
ビートルズの日本公演から50年。誕生期のライブ活動からその後の成長と変化、そして最後のライブまでを、珍しいライブ写真や貴重な資料を交えて振り返るとともにビートルズを題材にした映画も紹介する。

都道府県のかたちを絵でおぼえる本

小学生で習う都道府県のかたちと位置がすっかりわかる。都道府県がどんな形に見えるか、絵と文字で紹介し、どの角度から見ても形がわかるようにと都道府県を回転させた形も掲載。また、歴史や産業などの重要ポイントを網羅する。

ピックアップ! 今月の3冊

新刊書

秋萩の散る	澤田瞳子
新しい鳥たち	片山恭一
明るい夜に出かけて	佐藤多佳子
ヴァラエティ	奥田英朗
オライオン飛行	高樹のぶ子
おんなの城	安部龍太郎
火災調査官	福田和代
氷の轍	桜木紫乃
湖底の城 7巻	宮城谷昌光
五弁の秋花	梶よう子
孤篷の人	葉室麟
最悪の将軍	朝井まかて
失踪者	下村敦史
ストロベリーライフ	荻原浩
下北沢について	吉本ばなな
小説君の名は。	新海誠
魂の沃野 上・下	北方謙三
作ってほめられるお菓子	
デトロイト美術館の奇跡	原田マハ
手のひらの京	綿矢りさ
遠い唇	北村薫
なんでわざわざ中年体育	角田光代
人間の煩惱	佐藤愛子
農ガール、農ライフ	垣谷美雨
白衣の嘘	長岡弘樹
ヒポクラテスの憂鬱	中山七里
まことの華姫	畠中恵
蜜蜂と遠雷	恩田陸
林業がつくる日本の森林	藤森隆郎
わずかーしずくの血	連城三紀彦

新刊児童図書

いのる	長倉洋海
X-01 1	あさのあつこ
おにぼう	くすのきしげのり
ぐるぐるぐる	内田麟太郎
世界の町1001のさがしもの	ミルボーン
ただしいもちかたの絵本	
でてくるでてくる	岩田明子
日本の世界遺産	山口正
ぼくはちっともねむくない	ホートン
わたしのそばできいていて	パップ